

# NEW

Visual Studio.NET/.NET Framework関連ツール新製品レビュー

# PRODUCTS



## Serena Professional 8.0

“バージョン管理” “変更管理” “製品構築管理” 機能を提供する、ソフトウェア構成管理ツール



田辺 恒雄 TANABE, Tsuneo

問  
合  
先

セレナグループ メラント・インターナショナル・リミテッド

TEL : 0120-20-9614

URL : <http://www.serena.com/jp/>

FAX : 03-5419-1242

MAIL : [jpsales@merant.com](mailto:jpsales@merant.com)

### Technology Tools

- Visual Basic .NET
- Visual C# .NET
- SQL Server 2000
- Oracle 9i
- Access 2002
- ASP.NET
- Internet Information Services
- Other:

### Environment

ターゲットOS  
クライアント：  
Windows 2000 Professional/Server/  
Advanced Server、  
Windows XP Professional、  
Windows Server 2003  
サーバー：  
Windows 2000 Server/  
Advanced Server、  
Windows Server 2003  
対応開発環境  
Visual Studio .NET 2002/2003他

#### 価格

1 指名ユーザーライセンス：218,000円  
1 同時使用ライセンス：800,000円

### はじめに

システム開発が滞りなく進むためには何が必要でしょうか。いくつかの要素を挙げることはできますが、私は開発に関わる人々の“コミュニケーション”が最も大切だと考えます。

システムコンセプトの確立、仕様の作成、クライアントへのインタビューやレビュー、コーディングやテスト、マニュアル作成など、システム開発には顧客も含めて多くの人間が関わります。これらの人々の間のコミュニケーションが良好であれば、プロジェクトはおおむね当初のプランどおりに進行することでしょう。

しかし、開発規模が大きくなればなるほど意思疎通を図ることが難しくなってきます。ましてやマルチベンダーによる開発となると、企業文化の違いから、調整のための管理コストが等比級数的に増大してゆきます。

また、ミスは人間が起こすもの。プロジェクトに関わる人の数に比例して開発上のトラブル発生の可能性も高まってきます。問題の芽は小さいうちに摘まなければなりません。そこで、“転ばぬ先の杖”として、プロジェクト全

体を管理するための何らかのツールが必要となってくるでしょう。

今回は、システム開発においてソフトウェア構成管理機能を提供する「Serena Professional 8.0」を紹介します。

### Serena Professional 8.0の概要

Serena Professional 8.0は、ソフトウェア構成管理 (SCM: Software Configuration Management) をサポートする、次の3つのアプリケーションをパッケージした統合スイート製品です (図1)。システム開発に携わるプロジェクトメンバーに共通のプラットフォームを提供します。

- Serena Tracker :  
システム変更管理機能
- Serena Version Manager :  
ソフトウェアバージョン管理機能
- Serena Configuration Builder :  
製品構築機能

前バージョンは「PVCS Professional」という製品名で販売されていましたが、今回取り上げるバージョン8.0ではTrackerとVersion Managerに機能追

加/改善がなされるとともに、製品名が「Serena Professional」に変更されました。

さっそく、それぞれの機能について見てゆきましょう。

## Serena Tracker ～システム変更管理機能

システム開発が当初の目論見どおり粛々と進むということは稀ではないかと思えます。仕様の変更や技術的/論理的な問題を起因とする、何らかの変更は日常的に発生します。開発現場では、これらの変更点や問題点を、いかにしてプロジェクトメンバーに周知し、消化してゆくかが課題となります。

Trackerは、プロジェクトメンバー相互を結ぶコミュニケーションプラットフォームです。要件定義からシステム納入/運用時までにはわたる広範なシーンでプロジェクトメンバーにシステム開発関連情報を流通させ、共有する手段を提供するシステム開発のためのグループウェアとして機能します。

プロジェクトメンバーの情報交換の手段として、汎用のグループウェアやメールシステムを利用した場合、結局それらを一元管理するための別の手段が必要となってしまいます。しかし、Trackerでは、管理機能も含め、次のような機能が提供されているので、そのような心配はいりません。

- ①プロジェクトに関する情報を一元管理できる
- ②複数のプロジェクトを一括して扱える
- ③交換される情報に定型書式(スタイルシート)を使用できる
- ④情報処理や案件処理のルールを定型化できる
- ⑤蓄積された情報の処理機能(更新、

図1: Serena Professionalを導入したシステム構成概念図

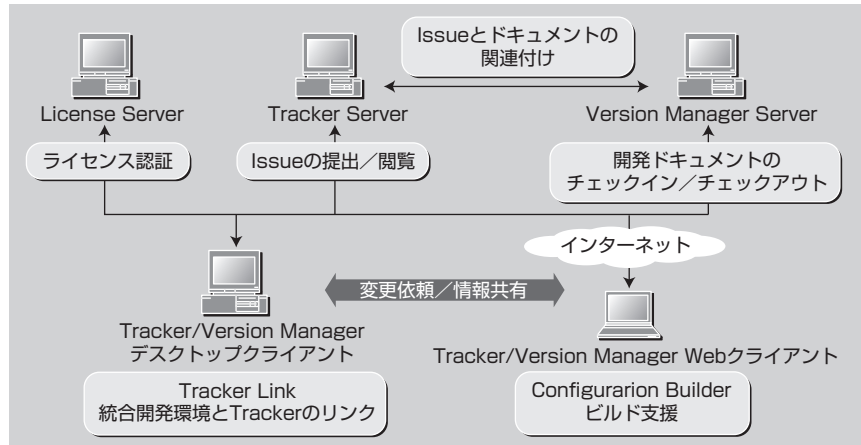


図2: Serena TrackerデスクトップクライアントでIssueを表示



検索、集計、グラフなどを有している

- ⑥異なる情報同士にリレーション(関連性)を設定できる
- ⑦情報に特定のファイルやモジュールの関連付けが行なえる

Trackerは、管理者用プログラム(Tracker Administrator)と情報アクセスプログラム(Trackerデスクトップクライアント)、そして情報を蓄積するデータベースで構成されています。Trackerの

稼働環境については記事末表を参照してください。

Trackerの管理者はあらかじめTrackerを利用するユーザー(情報共有メンバー)を登録しておき、ユーザーはTrackerを使用して情報にアクセスします。Trackerのメインウィンドウは、プロジェクト表示部、リスト表示部、詳細表示部、そしてリレーション表示部に分かれています(図2)。